

議 事 概 要

1 会 議 名	令和5年度第2回太宰府市地域公共交通活性化協議会														
2 開 催 日 時	令和6年1月17日(水) 14:00~15:50														
3 開 催 場 所	太宰府市役所 4階大会議室														
4 出 席 者 名	<p>【委員】 原口委員(副会長)、高木委員、田代委員、中島委員、中井委員、松尾委員、森本委員、山下委員、齋藤委員、山口委員、寺町委員(会長)、八尋委員、楠田委員</p> <p>【関係人】 辻氏(福岡運輸支局)、常岡氏(西日本鉄道(株))、稲村氏(九州運輸局)、長田氏(福岡県)、中川氏(HOTEL CULTIA 太宰府)</p>														
5 議 題	<p>【議事】</p> <p>議題1 コミュニティバスの運行について</p> <p>議題2 太宰府市地域公共交通計画(案)について</p>														
6 内 容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">事務局</td> <td>(開会挨拶)</td> </tr> <tr> <td>楠田市長</td> <td>(挨拶)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(傍聴人入室)</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>議事に入ります。進行につきましては、太宰府市地域公共交通活性化協議会規則第6条の規定により寺町会長にお願いいたします。 それでは、寺町会長よろしくお願いいたします。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【議題1 コミュニティバスの運行について】</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>(資料説明)</td> </tr> <tr> <td>寺町会長</td> <td>資料1に関して、改正方針①と②は地域からの要望に応える内容で、PDCAサイクルを実行した前向きな改正のため個人的には賛成である。改正方針③が悩ましい所ではあるが、全国各地で減便にとどまらず路線廃止もある中で、全国の事例と比較すると、いい案が出てきたと思っている。改正方針④も利用者に影響があるかもしれない</td> </tr> </table>	事務局	(開会挨拶)	楠田市長	(挨拶)		(傍聴人入室)	事務局	議事に入ります。進行につきましては、太宰府市地域公共交通活性化協議会規則第6条の規定により寺町会長にお願いいたします。 それでは、寺町会長よろしくお願いいたします。		【議題1 コミュニティバスの運行について】	事務局	(資料説明)	寺町会長	資料1に関して、改正方針①と②は地域からの要望に応える内容で、PDCAサイクルを実行した前向きな改正のため個人的には賛成である。改正方針③が悩ましい所ではあるが、全国各地で減便にとどまらず路線廃止もある中で、全国の事例と比較すると、いい案が出てきたと思っている。改正方針④も利用者に影響があるかもしれない
事務局	(開会挨拶)														
楠田市長	(挨拶)														
	(傍聴人入室)														
事務局	議事に入ります。進行につきましては、太宰府市地域公共交通活性化協議会規則第6条の規定により寺町会長にお願いいたします。 それでは、寺町会長よろしくお願いいたします。														
	【議題1 コミュニティバスの運行について】														
事務局	(資料説明)														
寺町会長	資料1に関して、改正方針①と②は地域からの要望に応える内容で、PDCAサイクルを実行した前向きな改正のため個人的には賛成である。改正方針③が悩ましい所ではあるが、全国各地で減便にとどまらず路線廃止もある中で、全国の事例と比較すると、いい案が出てきたと思っている。改正方針④も利用者に影響があるかもしれない														

	<p>が、事務局の説明からも利用実態を勘案してとの発言もあった。私も時々、夕方以降に運行しているバスを見かけるが、利用者が少ないようなので、著しく現状と乖離しているわけではないとの認識である。</p> <p>事務局に、今回の改正後に確認していただきたいことがある。今回の改正で乗継時間に余裕ができると思うが、一方で乗継時間が長いといった意見もあるかもしれない。そのような意見があれば、次回の見直しの時にフィードバックしていただきたい。</p>
委員	<p>2つ質問がある。1つ目は、内山線はシーズンになると観光客が非常に多いが、その対応はどのように考えているか。2つ目は、高雄回りを利用している太宰府高校の生徒はいないか伺いたい。</p>
事務局	<p>1つ目の内山線に関しては、利用者が特に多い紅葉時期の土日は、通常のみほろば号に加えて臨時便の運行により、多客への対応を行っている。また、警備員を配置して乗客の安全確保にも努めている。平日に関しては、小学生も利用していることから、学校とも相談してバス停への張り紙を行っている。また、引き続き乗務員からのアナウンスなどによる対応にも取り組んでいきたい。</p> <p>2つ目の高雄回りに関しては、運行時間帯が学校の始業後に運行を開始し、部活が終わる前に運行を終了していることもあり、学生の利用はほとんどないと認識している。</p>
委員	<p>特に紅葉の時期は、小学生が下校する際、太宰府駅からは観光客が多く乗れないことがあるため、教員が引率して一つ前のバス停の梅大路から乗車している。暫定的な方法としてはいいが、工夫が必要と思うため、今後合わせて検討をお願いしたい。</p>
寺町会長	<p>今後選ばれるまちになっていくためには、安心して子育てができる環境も大事と思う。教育施設の充実も重要だが、教育施設への移動が成り立たないと、住む場所として選ばれなくなると思うので、先ほどの発言は大事な意見だと感じた。</p> <p>人手不足と言われている中で、臨時便を運行している運行事業者の努力も事務局からの説明で理解した。当面はこの対応でいいと思うが、誰かが無理をする仕組みは長続きしないと考えている。互いにとって win-win の関係になるようなことができればいいと思う。</p> <p>【議題2 太宰府市地域公共交通計画（案）について】</p>
事務局	<p>（資料説明）</p>
寺町会長	<p>事務局からの説明に対し、質問や意見等はあるか。</p>
委員	<p>事業内容について、本当よく検討され、取り組み内容もよく考えてあり、良いアイデアも多いと感じた。</p> <p>資料4の施策・事業内容一覧で実施主体が示されているが、近隣市町等と関連する施</p>

	<p>策・事業内容は、これ以上あると考えられる。事業7や11は近隣市町等と連携していくべきではないか。</p> <p>事業同士がお互いに関連している内容が多く、事業7、9、10、15は、今後進めていく際に連携して一緒に検討していくことや、常に情報交換しておくことが必要。</p> <p>事業7であれば、福岡市や久留米市など住民あるいは、近隣市の住民にターゲットを絞って実施していく視点も重要。西鉄二日市駅や都府楼前駅を発着点とする観光まほろば号や、料金設定もその時に検討が必要になってくるが、市民との格差を設けることや、いろんなことを考えての回遊促進ということになる。その回遊促進にあたっては、その地域を巻き込んだ動きが必要。</p> <p>事業9についても、非常に関連する項目が多いため、とにかく情報交換を常に実施しておいてほしい。</p>
事務局	<p>事業7について、実施主体として枠組みにとらわれず、近隣市町等と連携をさらに拡大できるような取り組みを進めていきたいと考えており、事業9についても既に連携している施設等があるが、関連する近隣市町等と更に連携、情報共有を図っていきたいと考えている。</p>
委員	<p>事業10について、主に交通情報が例として挙げられているが、ホテルや旅館、温泉などの情報も入れていけるといい。</p>
関係人	<p>委員から意見があった、近隣市町等との連携は非常に重要なこと。</p> <p>事業7、9、10、15と意見があったが、運転士不足の対策も太宰府市だけで実施して他の市の路線で運行してしまうと効果が薄くなるため、バス会社単位で近隣市町等と連携して実施していただきたい。</p> <p>事業10についても意見があったが、鉄道やバスの主な情報となるがタクシーの情報も含めることを検討してほしい。</p> <p>施策・事業内容一覧の実施主体に住民や利用者といった重要な関係人も含めていくことを検討してほしい。例えば、事業12を実施する際、住民が誘い合って参加することや、住民が主体となっていくことなど、住民の皆さんにも関わっていただく事業も多く、住民の皆さんの役割も含めて検討する良いと感じた。</p>
寺町会長	<p>資料4の施策・事業内容一覧に住民や利用者といった項目がない点について、私からも事務局へ確認したい。</p>
事務局	<p>施策・事業内容の実施主体については、ご指摘の視点を加えて検討を進めていきたい。</p> <p>運転手不足に関しては、需要面のみならず供給面も踏まえ事業としてお示しした。</p>
寺町会長	<p>運転士不足について、広い視点でいくと自治体で運転士不足を解決するのは難しい。福岡都市圏ぐらいのエリアで考えていかなければ、関係人の意見のように自治体同士</p>

	<p>で運転士の奪い合いをしてしまうと事業を実施する意味があるのか疑問が残る。本来であれば、国や県のレベルで潜在的な人材バンク等を作って各自治体で共有してコントロールする仕組みとしていかなければならないのではないかと。</p> <p>福岡県下の交通事業者がマネジメントしていく方法も1つと感じた。</p>
関係人	<p>運転士不足の解決を全体でという意見に関して、福岡県でも運転士不足は大きな問題であると捉えている。現在、運転士不足の検討会議を今年度2回開催しており、鉄道、バス、タクシーの事業者と協議をしている段階。対応策や決定事項等が出てきた際は情報を共有させていただく。</p> <p>福岡県としても、運転士不足は大変大きな問題だと捉えていることを改めて発言させていただく。</p>
寺町会長	<p>引き続き検討のうえ、実現性の高いものを出していただくと非常に助かる。</p>
委員	<p>いろんな検討をされていて良いと感じた。</p> <p>この計画で検討する内容ではない内容もあるかもしれないが、気になった点があったため参考としていただきたい。</p> <p>事業9については、MaaS アプリと連携させるより、カーナビに情報が入るとご覧になれる人が増える。</p> <p>小学生や観光客の利用をわかりやすく分けれるようにラッピングとかの方法も有効ではないか。</p> <p>今後、共創やり・デザインといった考え方があるため、病院、スーパー、学校や福祉といった連携で各々が提供しているサービスを含めて考えていく時代が来ている。</p> <p>他の自治体の検討会議に参加しているが、太宰府市は観光客が多く来られていることで逆に困っているということは、うらやましい状況と感じた。観光客が多く来られているのにもったいないと感じたのが、性質上この会議は生活交通がメインの議論で観光の交通を考える資料や組織がないため、別に組織したほうが良いのではないかと。観光推進課が検討している情報が入ってきていないのか、観光推進課が入った検討が実施されていないのであれば、都市計画課に観光の部署を新設して、住民の利便性を向上させるために観光客をどうしていくかを真剣に考えつつ、地域のセールスとして稼いでいくという視点で進めていったほうが良いのではないかと。</p> <p>中長期的にも観光の視点はきちんと整理していったほうが良いのではないかと。</p>
寺町会長	<p>各種移動サービスを総動員する点は、個人的に賛成をしている。ただ、導入するには、バランスを取るのが重要となり、生活に必要な最低限の公共交通がどうあるべきかということはこの協議会でまず検討し考えていく必要がある。</p> <p>各種移動サービスを総動員する事業として、事業11が示され是非検討を進めてほしいが、既存事業者との兼ね合いもある。事業11は、バス路線やタクシー会社がない場合に進めていくべきだが、太宰府市はそういうエリアと、そうじゃないエリアがあるので、そのバランスが必要になる。</p>

	<p>観光については、この会議でカバーできてないので、大事な意見。委員の意見に賛成しているが、交通事業者は収支が赤字、運転手不足が深刻な問題であることは委員全員が認識されていると思う。こういった問題を解決する具体的な施策がないと、ニーズに対応できないのではないか。</p> <p>今と同じ価格で、安心、安全に移動ができる環境を維持していくのは難しいのではないかと危惧している。本格的に人手、コスト等ありとあらゆる面に、てこ入れしない限り、移動にかかるコスト、1人が移動するのにかかるコストは、上昇する一方と非常に心配している。</p> <p>特に太宰府市は非常に魅力的な観光地であるため、おそらく観光客がある程度のコスト負担してもらえらる可能性があるかと期待をしている。いろんな施策を展開しても宿泊客が、ほとんどいないという観光地がある中、太宰府市の方が恵まれてる。</p> <p>交通事業者が、余力がない状態で誰かの好意に甘えて便乗しているのが持続可能だとは思えない。もし、行政が支援するのであれば、支援施策をすることによって、交通事業者が少しでも良くなるような、もしくは、前向きな気持ちになれるような支援施策と連動して、観光事業への対応を積極的に進めていく方がいいのかもしれない。</p>
事務局	<p>観光について、過去の協議会の意見を参考に事業4、11といった部分で提案した。過去の協議会の中でも、会長の方から誰かが無理をするような形では長続きしないと、いった意見も踏まえ、その中でも生活の移動というのを、まず考えながら観光客をどう活かしていくかという委員の意見のように、交通渋滞等も勘案して、公共交通機関への利用転換を図れるような取り組みを進めていきたいと考えている。</p> <p>委員から通学利用している小学生がバス待ちしている状況やバス停を変えている等の意見もあり、委員の意見のラッピング等の工夫をしながら対応を考えていきたい。</p>
委員	<p>魅力的な地域になっていくことを期待している。</p>
寺町会長	<p>観光事業には増減があるため、別の会議で検討するのは1つの方法である。前向きに検討してほしい。</p>
委員	<p>まほろば号について、市民のニーズ等を加味した内容にも関わらず、改善基準告示改正などもあり便数が増えることについて申し訳なく思っている。</p> <p>弊社の置かれている状況として、大きな話でいうとやはり乗務員不足の課題がある。現在、50歳以上の乗務員が半数程度となっており、中長期的に見ても数百名単位の退職を見込んでいる。1月20日から25年ぶりに運賃改定を実施し、乗務員の待遇改善を計画している。</p> <p>事務局からの説明にもあったが、改善基準告示改正への対応として、拘束時間の短縮や、翌日までの休息時間の確保が必要である。利用状況も踏まえて、朝の早い時間もしくは夜の遅い時間の見直しを検討しており、路線バスも3月のダイヤ改正を予定している。改善基準告示に対応することで、パートタイムやシニア、共働きの方など働きやすい職場づくりに寄与していくものと考えている。</p>

寺町会長	特にご意見ないようであれば、本日の議事を終了するがよろしいか。
	意見等なし。
寺町会長	なければ進行を事務局へお返しする。
事務局	(閉会挨拶)